

令和4年度

令和5年1月31日

学校だより

かもいの(な)(か)(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいかも!

横浜市立鴨居小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

あいて かんが 相手のことを考えて…

ふくこうちょう えいしま ひろみ
副校長 永島 裕美

とし あ そつぎょう いしき ねんせい たの すがた いた み
年が明け、卒業を意識した6年生の頼もしい姿が至るところで見られるようになりました。7月の学校だよりで紹介した“学校生活の諸問題を解決するための活動”では、その一部が「あいさつの技」や「右側通行クイズ」などのポスターという形になり、校舎のあちこちに掲示され、みんなで一緒によりよい学校づくりをするよう促しています。

また、昨日行われた入学説明会では、6年生が学校紹介をしました。これから入学してくる新1年生の保護者の方が知りたいと思われること、これまで過ごしてきた自分たちだからこそわかる鴨居小学校の魅力を伝えていました。6年生は、伝える相手のことを第一に考えて準備をしたことで、自分たちの思いをしっかりと伝えることができたのではないかと思います。

そのようなすてきな6年生の姿を日々見てきた1～5年生は、3月に予定している「6年生を送る会」に向けて動き出しています。お世話になった6年生、あこがれの6年生に自分たちの感謝の気持ちを伝えるためにどのようなことができるのかを、各クラスの代表が集まって話し合いました。話し合いで決まったことは6年生には秘密なのでここには載せることができませんが、6年生のことを考えて決めたことですので、思いがしっかり伝わるといいなと思います。

どの活動にも目的がありますが、そこに相手意識が加わると、子どもの活動意欲は格段に高まります。学校生活にとどまらず、社会で多くの人と関わりながらよりよく生きるためにも、相手がどう感じるかを想像することはとても大切です。予測困難な未来を力強くしなやかに生きていくことができる子どもの育成を目指して、今後の教育活動も充実させていきたいと思ひます。



【鴨居の自然 ～春を告げる花～】

10年に一度といわれる強い寒気が入った1月末。それでも、少しずつ春の訪れを告げてくれる花が咲き始めています。ウグイスカグラです。金平糖のようなピンク色の星型で大きさは1cmほど。かわいらしい花です。ほかにも、ウメやロウバイも咲いていました。春に「まず咲く」というマンサクもそろそろでしょう。寒さが続きますが、春の花を見て、心だけはほんのちよっぴりあたたかくなりました。



(鴨居原市民の森にて)